



公共施設委第1号  
令和4年6月30日

石岡市長 谷島洋司 殿

石岡市公共施設等総合管理計画委員会  
委員長 平澤正則

石岡市公共施設等総合管理計画の進捗について（答申）

令和元年7月2日付け石岡市諮問市第2号で諮問のあったことについては、下記のとおり答申します。

記

石岡市公共施設等総合管理計画の進捗については、個別施設計画を策定のうえ、順次事業展開されているものの、いくつかの課題が見受けられた事案もある。

今後については、以下の点について特に留意して対応されたい。

- 1 市民目線に立って良質かつ持続可能な公共施設サービスの実現を目指すこと。なお、事業展開にあたっては、特に施設の安全性に配慮すること。
- 2 事業展開にあたっては、有利な財源の獲得に努め、獲得が困難な場合はどのように対処すべきか検討すること。なお、市全体の財政フレームと各種事業展開を連動させ、健全な財政状況が維持できない場合には、事業の見直しも検討すること。
- 3 スピード感と柔軟性を併せ持った適正な事業計画の策定やスケジュール管理を行うことにより、事業の実効性を確保すること。
- 4 市が保有する土地や建物などにとって最適な経営管理が実現できるよう、管理水準の更なる向上を目指すこと。また、未利用資産について、積極的な情報発信を行い、民間提案の募集や売却、貸付等、有効活用を図ること。
- 5 将来の社会情勢や各種制度の変化に対応できるよう、必要に応じて公共施設等総合管理計画や個別施設計画の見直しを行うこと。